

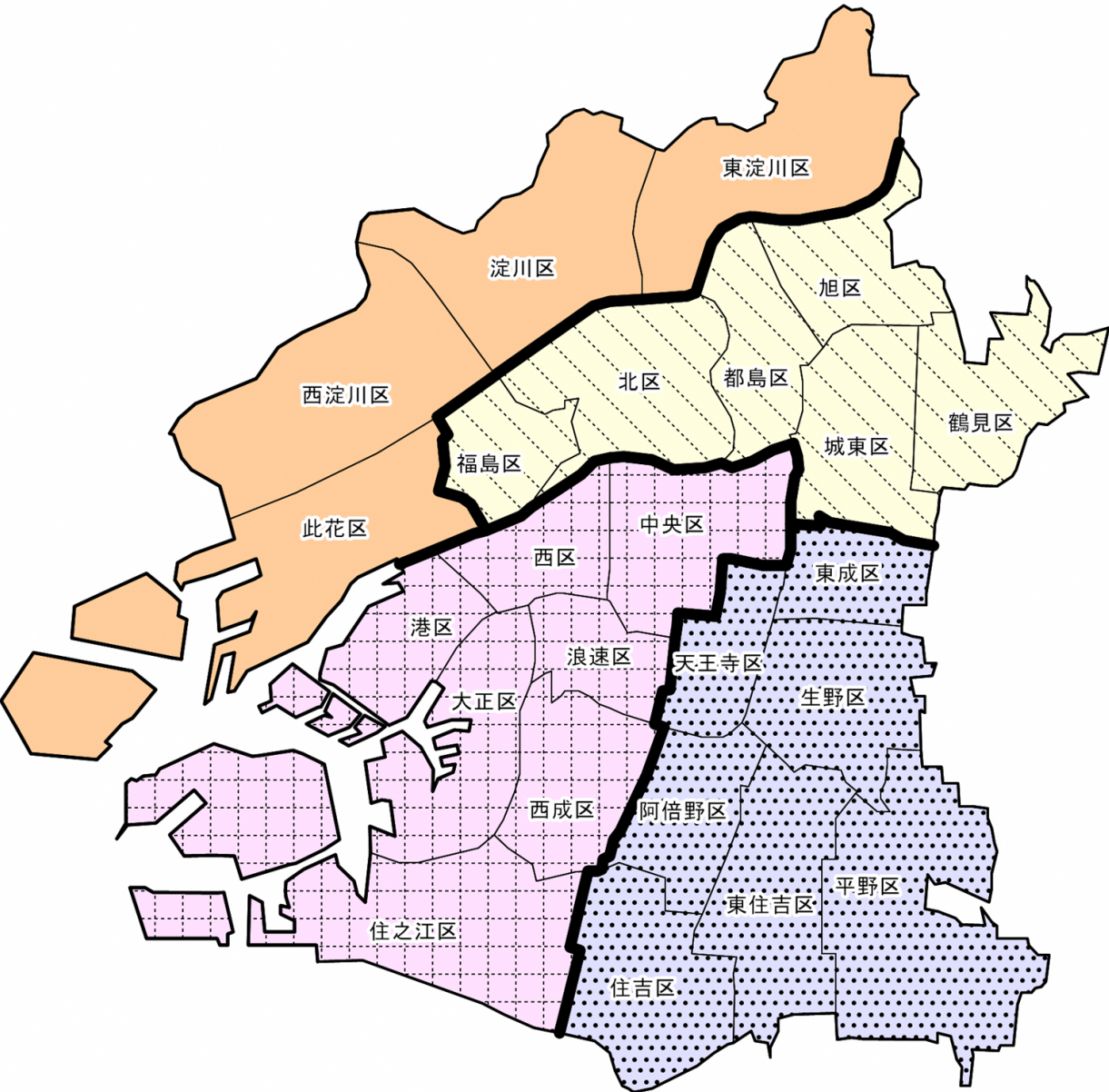
特別区区割り【維新案】

（４区案、８区案、２４区案）

令和８年７月３１日

4 区案

◆ 4 区案



区名	面積 【km ² 】	人口 (R7.10.1現在) 【人】	2050年 将来推計人口 【人】	純付加価値額 【百万円】
東淀川区	13.27	178,007	150,596	519,739
淀川区	12.64	190,163	172,288	1,099,250
西淀川区	14.21	97,178	80,932	403,468
此花区	19.30	62,323	56,831	174,519
第1区 計	59.42	527,671	460,647	2,196,976
旭区	6.32	90,745	75,471	142,570
都島区	6.08	110,124	102,198	319,181
鶴見区	8.17	109,900	101,797	170,454
城東区	8.38	169,504	157,480	236,407
北区	10.34	149,620	151,919	5,116,529
福島区	4.67	84,223	86,178	313,199
第2区 計	43.96	714,116	675,043	6,298,340
中央区	8.87	119,350	113,063	5,917,572
西区	5.21	115,449	117,219	1,369,779
港区	7.86	80,734	68,567	215,908
浪速区	4.39	87,409	75,480	598,669
大正区	9.43	60,125	38,958	114,121
西成区	7.37	105,419	67,565	133,589
住之江区	20.68	115,287	85,058	288,389
第3区 計	63.81	683,773	565,910	8,638,027
東成区	4.54	89,429	77,833	211,771
天王寺区	4.84	87,782	87,094	394,451
生野区	8.37	128,673	95,212	199,296
阿倍野区	5.98	112,456	101,564	224,045
東住吉区	9.75	131,606	104,546	160,193
住吉区	9.40	150,459	123,193	134,619
平野区	15.28	182,659	139,143	225,377
第4区 計	58.16	883,064	728,585	1,549,752
第3区/第2区		第4区/第1区	第4区/第1区	第3区/第4区
1.45		1.67	1.58	5.57

※人口: 令和7年 国勢調査
※将来推計人口: 日本の地域別将来推計人口—令和2～32年(令和6年10月25日)
※純付加価値額: 令和3年 経済センサス-活動調査
純付加価値額: 企業などの生産活動によって新たに生み出された価値を示す指標であり、生産額から原材料等の中間投入額や固定資本減耗(機械や建物などの老朽化・劣化による価値の減少分)を差し引いて算出。

4 区案 考え方、メリット・デメリット

区数の考え方

4 区

- ◆ 各特別区における人口の均衡化が図られるよう最大限考慮する
- ◆ 各特別区における財政状況の均衡化が図られるよう最大限考慮する
- ◆ これまで地域において築きあげてきたコミュニティを考慮し、過去の合区・分区の歴史的な経緯を踏まえる
- ◆ これまでの住民投票での議論を尊重

メリット

- ・ 特別区間において、人口や財政の格差が生じにくい
- ・ スケールメリットが最大で財政基盤が大きい
- ・ 特別区の行政コストの総計が最も低く、人事や庁舎コストの増加を抑えられる

デメリット

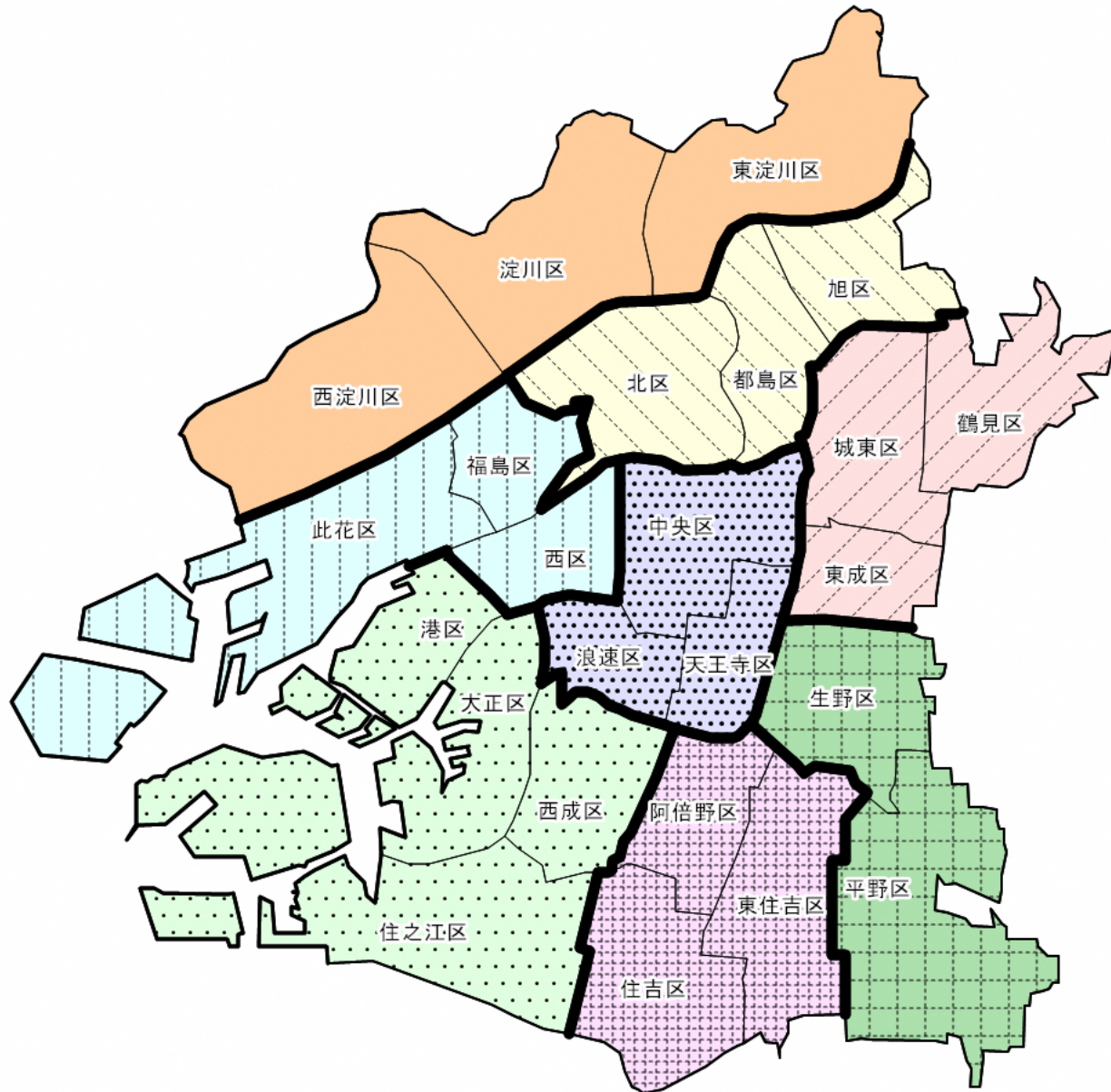
- ・ 1 区あたりの人口・面積が大きく住民へのメリットが見えにくい
- ・ 現行の行政区名がなくなることが多い
- ・ 各特別区内に地域特性が混在する
- ・ 前回住民投票で否決された経緯がある

区割りの考え方

- ◆ 特別区内における住民の円滑な移動や住民間の交流も確保できるよう、道路・鉄道網の接続や商業集積を考慮する
- ◆ 災害対策について、防災上の視点を考慮する
- ◆ 前回住民投票時の議論を踏まえ、地域特性を考慮する（港区、住吉区、東成区の区割り変更）

8 区案

◆ 8 区案



区名	面積 【km ² 】	人口 (R7.10.1現在) 【人】	2050年 将来推計人口 【人】	純付加価値額 【百万円】
淀川区	12.64	190,163	172,288	1,099,250
東淀川区	13.27	178,007	150,596	519,739
西淀川区	14.21	97,178	80,932	403,468
第1区 計	40.12	465,348	403,816	2,022,457
北区	10.34	149,620	151,919	5,116,529
都島区	6.08	110,124	102,198	319,181
旭区	6.32	90,745	75,471	142,570
第2区 計	22.74	350,489	329,588	5,578,280
此花区	19.30	62,323	56,831	174,519
福島区	4.67	84,223	86,178	313,199
西区	5.21	115,449	117,219	1,369,779
第3区 計	29.18	261,995	260,228	1,857,497
城東区	8.38	169,504	157,480	236,407
鶴見区	8.17	109,900	101,797	170,454
東成区	4.54	89,429	77,833	211,771
第4区 計	21.09	368,833	337,110	618,632
中央区	8.87	119,350	113,063	5,917,572
天王寺区	4.84	87,782	87,094	394,451
浪速区	4.39	87,409	75,480	598,669
第5区 計	18.10	294,541	275,637	6,910,692
港区	7.86	80,734	68,567	215,908
大正区	9.43	60,125	38,958	114,121
住之江区	20.68	115,287	85,058	288,389
西成区	7.37	105,419	67,565	133,589
第6区 計	45.34	361,565	260,148	752,007
阿倍野区	5.98	112,456	101,564	224,045
住吉区	9.40	150,459	123,193	134,619
東住吉区	9.75	131,606	104,546	160,193
第7区 計	25.13	394,521	329,303	518,857
生野区	8.37	128,673	95,212	199,296
平野区	15.28	182,659	139,143	225,377
第8区 計	23.65	311,332	234,355	424,673
第6区/第5区		第1区/第3区	第1区/第8区	第5区/第8区
2.50		1.78	1.72	16.27

8区案 考え方、メリット・デメリット

区数の考え方

8区

- ◆ 人口は中核市並みとし、行政効率を実現。将来人口30万人程度の維持を見込む
- ◆ 特別区がそれぞれの特性を持つよう最大限考慮する
- ◆ これまで地域において築きあげてきたコミュニティを考慮し、過去の合区・分区の歴史的な経緯を踏まえる

メリット

- ・ 中核市並みの人口・財政規模で効率的な行政運営が可能となる
- ・ スケールメリットと住民への身近さを両立できる
- ・ 各特別区において、より明確な地域特性をもち、行政がそのための施策を集中的に実施しやすい

デメリット

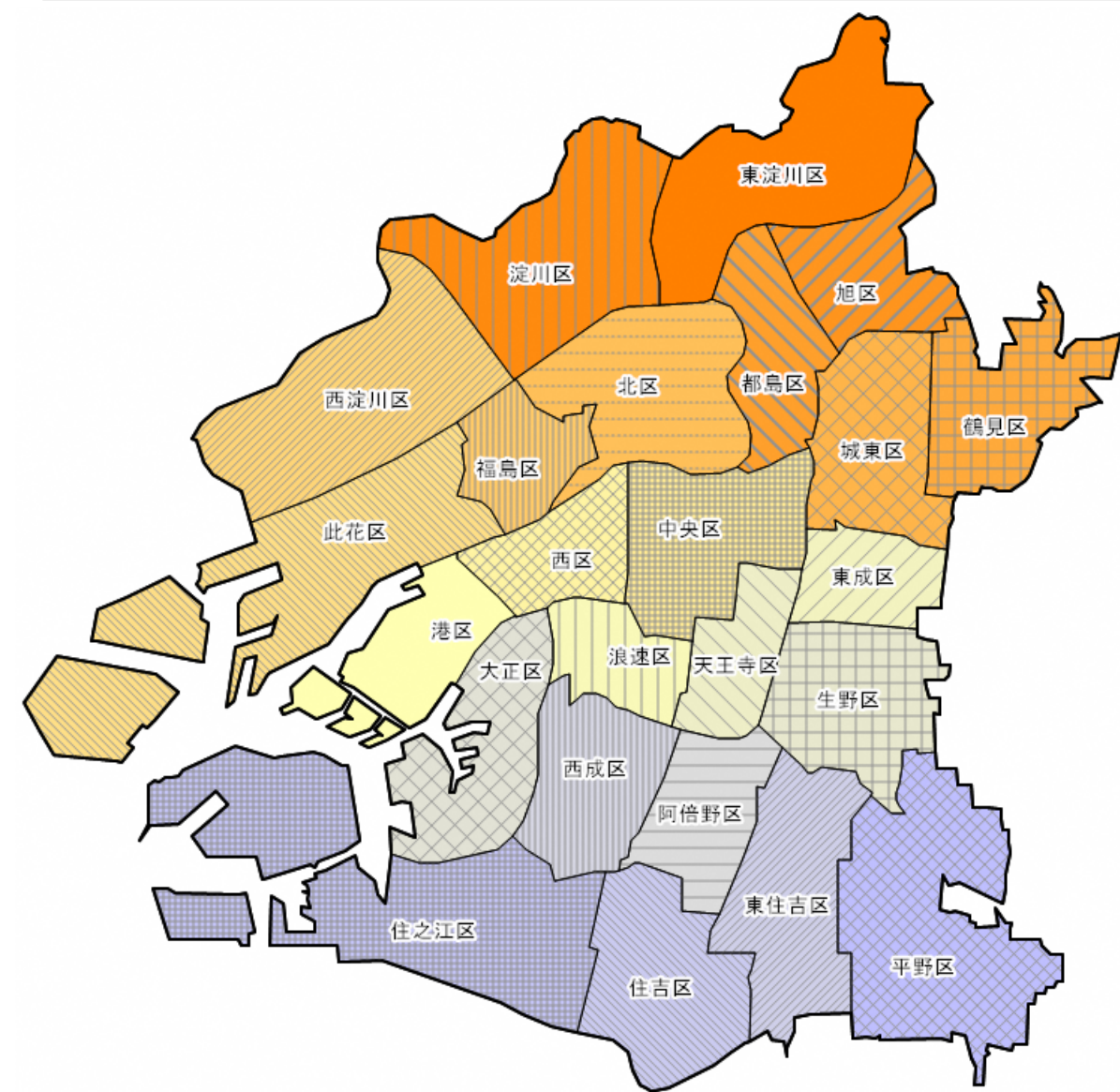
- ・ 区数増加に伴いコストが増加する（庁舎、人員、区議会等）
- ・ 1区あたりの財政規模が小さくなる

区割りの考え方

- ◆ 特別区内における住民の円滑な移動や住民間の交流も確保できるよう、道路・鉄道網の接続や商業集積を考慮する
- ◆ 海と河川に囲まれた地形を踏まえた災害対策について考慮する
- ◆ 歴史的経緯や地域の連続性を最大限考慮する
(淀川区・東淀川区・西淀川区、此花区・福島区・西区、阿倍野区・住吉区・東住吉区など)

2 4 区案

◆24区案（現在の行政区）



区名	面積 【km ² 】	人口 (R7.10.1現在) 【人】	2050年 将来推計人口 【人】	純付加価値額 ^(注) 【百万円】
東淀川区	13.27	178,007	150,596	519,739
淀川区	12.64	190,163	172,288	1,099,250
旭区	6.32	90,745	75,471	142,570
都島区	6.08	110,124	102,198	319,181
鶴見区	8.17	109,900	101,797	170,454
城東区	8.38	169,504	157,480	236,407
北区	10.34	149,620	151,919	5,116,529
福島区	4.67	84,223	86,178	313,199
西淀川区	14.21	97,178	80,932	403,468
此花区	19.30	62,323	56,831	174,519
中央区	8.87	119,350	113,063	5,917,572
西区	5.21	115,449	117,219	1,369,779
港区	7.86	80,734	68,567	215,908
浪速区	4.39	87,409	75,480	598,669
東成区	4.54	89,429	77,833	211,771
天王寺区	4.84	87,782	87,094	394,451
生野区	8.37	128,673	95,212	199,296
大正区	9.43	60,125	38,958	114,121
阿倍野区	5.98	112,456	101,564	224,045
西成区	7.37	105,419	67,565	133,589
東住吉区	9.75	131,606	104,546	160,193
住吉区	9.40	150,459	123,193	134,619
住之江区	20.68	115,287	85,058	288,389
平野区	15.28	182,659	139,143	225,377
住之江区/浪速区		淀川区/大正区	淀川区/大正区	中央区/旭区
4.71		3.16	4.42	51.85

大阪市の区の変遷

